

28 日

法人（事業所）理念		「なりたい自分」を創造しながら、支援者がご本人やご家族の応援団となり、「今」も「未来」も「ずっと」笑いあえる日々が過ごせるようにサポートします。										
支援方針		○「好き」や「得意」から出来る事を増やす ○自立に向けて様々な体験（買い物学習、個別課題、掃除や調理体験）の提供 ○「HUG」アプリを活用した具体的な情報提供の実施。										
営業時間		放課後 休業日	9 8	時	30 30	分から	18 17	時	00 30	分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	・食事、排泄、着脱、手洗い、整理整頓、洗顔、歯磨きなど生活面で必要なスキルの習得や向上に向けた療育。 ・調理や掃除、買い物など自立する上で必要なスキルの体験。 ・避難訓練や災害時の調理体験										
	運動・感覚	・体力向上や体幹を鍛えるための運動遊びの提供（風船バレー、綱引き、ダンス、水遊び、公園、シャトルラン、転がしドッチボールなど） ・手作りの活動（ピンポンカップインゲーム、フルーツグラグラタワーなど）や就労に向けた作業（割り箸入れ、ボールペン組み立てなど）などを通して指先のトレーニング										
	認知・行動	・1日のスケジュールをホワイトボードに時計やイラスト、文字を使って提示。必要に応じて個別のスケジュール表（記入式）やスケジュールBOOK（絵カード）の使用し、認知形成を行う。 ・当日の役割が視覚的に理解できるよう写真カードにて掲示。棚には写真カードや名札の設置することで自発的に行動出来る力を養う。 ・活動を通して数字や交通ルールを学ぶ機会の提供。（数字探しゲーム、ストップボール投げなど）										
	言語 コミュニケーション	・絵カードや写真カード（職員個々が常に絵カードセット所持）を用いてコミュニケーションスキルの習得や向上を行う。 ・ごっこ遊び（ポテトつめつめゲームや買い物遊び）での店員役とお客さん役でのコミュニケーションの練習や色のマッチングを目的とした活動（色分けゲーム）を取り入れ、色の理解や名称習得を目指す。 ・基本的な挨拶、お礼や謝罪など他者とコミュニケーションをとる上で必要なやりとりを絵カードや反復練習で行い、習得を目指す。										
	人間関係 社会性	・小集団や集団活動でルール（順番や待つこと、時間や回数の決まりなど）のある遊びをタイマーや数字のカウント、ジェスチャーなど場面の切り替えを明確にする。 ・始まりの会、終わりの会の司会や送迎発表の役割を通して人前で発言する力を養う（個々の課題に応じてセリフ表を準備）。 ・地域イベント参加や外出を通して、交通ルールや公共の場での過ごし方を学ぶ。事前にルールの確認。必要に応じた絵カードの提示。 ・就労事業所の見学や事業所内での就労に向けた作業の提供や責任をもって行動すること（指示した事をやり遂げる力・報告する力。）の大切さや働く意味を理解する機会を作る。										
家族支援		・保護者参加型のイベントの実施し、ご家族との交流の場の確保。 ・課題や悩みごとを共有し、必要に応じた情報提供や支援グッズの提供。 ・ニーズに合わせた利用調整を行い、ご家族のリフレッシュや休息時間の確保。					移行支援		・学校への情報提供、会議参加による課題共有 ・保育園などとの移行会議参加 ・卒業後の進路先への情報提供			
地域支援・地域連携		・相談支援事業所主催の会議に参加し、併用事業所との情報共有や課題検討し密な連携を図る。 ・広川町子ども部会への参加し、町内の事業所との連携を深める。 ・地域イベントや展示会に参加し、顔が見える関係性作りに努めている。					職員の質の向上		・新人職員研修 ・事業所内研修（虐待防止、感染症予防、BCP） ・eラーニング研修（マナー、苦情解決、発達障害基礎など） ・ケース検討会議			
主な行事等		・季節に合わせた行事（お花見、そうめん流し、ハロウィンパーティー、クリスマス会、節分） ・外出（外食、工場見学、水族館、買い物、公園） ・他事業所との合同イベント（節分、運動会など）										